

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary 



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2512例会	2017/ 4/24
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発行 日	2017/ 5/ 8
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会報 当番	石丸 主憲

## 会長あいさつ

会長 新見 和男



皆様、こんにちは。

今週末から大型連休が始まりますが、企業では新入社員も加わり、今日まで3週間、新しい組織を整えながら多忙な日々であったと推察します。

しかし、『忙中閑あり』という言葉もありますし、多忙な時ほどわずかな時間を見つけて自分を見つめなおすことも大切です。近所の公園を散歩しながら考え事をしたり、寄ってくる鳩たちと戯れたりするのも一興かもしれません。

休日には、ゆっくり珈琲をたしなみながら、お気に入りの本を読むのも幸せな一瞬ですよ。

私も今までの人生で色々ありましたが、それでも大きなピンチはありませんでしたが、これからの人生の為になればということで本を読んでいます。『備えあれば憂いなし』ですから。

生きていけば誰もいい生活をしたい、いい条件の人と結ばれたい、沢山お金が欲しいと思います。でも人生の成功はそう簡単にはいきません。

ですから現在の環境に満足して多くを望まないのも一理あると思います。

中国の思想家、老子の書に『人間の欲望にはキリがある。欲深くならずに分相応のところ満足することができる者は、心が富んで豊かである』という言葉があります。確かにその通りだと思います。

とは言っても、今よりももっと上を目指して奮闘努力するのもまた、一理ありますが。

## お客様・米山記念奨学生ご紹介 小木曾賢己 副会長

大宮アルディージャ 代表取締役社長 森 正志 様  
(大宮ロータリークラブ)  
同上事業本部 パートナー営業グループ 藤井陽子 様  
三光ソフラン株式会社 代表取締役社長 胡 平 様  
米山記念奨学生 シャキヤ・スラクシャ 様

## 幹事報告

幹事 渋谷廣慶



先週21日、次年度方針を固める地区協議会が開催される等、地区でも次年度の準備が着々と進んでいます。本日の例会を終えると、新見年度も5～6月、残り2月になってしまいました。

5月例会は、連休明けの8日になりますが、その日に久保様(埼玉縣信用金庫)、北川様(野村證券(株))、胡 様(三光ソフラン(株))の入会式を予定しています。

因みに、5月ロータリーレートは1ドル110円です。

## 米山記念奨学生近況報告

シャキヤ・スラクシャ 様



ネパール出身で現在、獨協大学大学院経済学研究科修士2年として勉強しています。今はこのクラブがホストファミリーになって嬉しく思います。今日は2回目ですが皆さんが仲間となって、私が何かできる事があったら教えて下さい。次から心を込めてお手伝いをしたいと思います。宜しくお願いします。

## 親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



## 退会ご紹介

### 小林光司 会員



私が大宮西ロータリークラブに入会させていただきましたのは、株式会社ローム設計室の風岡 洋社長と一緒に入会させて頂きました。ロータリークラブでは知らない人ばかりかと思っていましたら、仕事をさせて頂いた方もいましたので、ホットしました。

又、ゲスト卓話の話しも聞けましたし皆様からのご指導も頂き大変貴重な4年間だと思います。これからも大宮でうろうろしていますので、見かけたら声を掛けて下さい。

五月から三光ソフラン株式会社社長の胡 平が大宮西ロータリークラブに出席致します。

大宮西ロータリークラブの皆様短い間でしたが本当に有り難う御座居ました。



後任の胡 平 様にご挨拶頂きました。

## 委員長報告

### 地区RYLA委員会 島村まり子 委員



RYLAよりご報告いたします。

人類に奉仕するロータリーをテーマに研修生を募集して26名の研修生が集まりました。浦和別所沼会館で浅水ガバナー、中村パストガバナーを迎え2度の事前研修会を行い、本研修で鹿児島島の知覧へ4/15、16、17と行って参りました。

知覧特攻平和会館で特攻隊の遺書、ビデオ、語り部の話を聞きました。

その後知覧特攻おばさんの宿富屋旅館でトメさん弁当を食べました。ホテル京セラでディスカッションを致しました。

研修生から、教育の悪用、事実を知る事の大切さ、人同志の交流、国際交流が必要、自爆テロに似ている、過ちを繰り返さない、中でも遺書の内容の思いやりのある文章、とてもきれいな字である事、父ではなく母への遺書の多い事、行って来ますではなく行きます、この研修を通して人と人との温もりを大切に、RYLA研修が無かったら知り合えなかった仲間との交流を大切にしたいと思えます。

## 砂場清掃のお礼

### 関根正美 会員 (櫛引町1丁目自治会長)



4/10櫛引1丁目の2つの公園の砂場清掃をして頂き有り難うございました。

感謝状を頂きました

## ロータリーの友

### 広報・雑誌委員会 山崎一祥 委員



ロータリーの友 4月号の中から主だった記事と一押し情報をお知らせ致します。ご確認ください。

#### 【横組み】

- 1 RI会長メッセージ <P3>
- 2 過去から今、そして未来へ <P7~13>
- 3 女性会員で広がる多様性 <P14~17>
- 4 クラブ創立20周年の挑戦 <P22~23>
- 5 よねやま便り：「ミャンマーに米山学友会が誕生」 <P33>
- 6 心は共に：みんな笑顔のもみじ例会 <P38>
- 7 エバンストン便り <P40>

#### 【縦組み】

- 1 母子の健康 <P4~8>
- 2 クラブを訪ねて：大船渡西RC <P9~12>
- 3 友愛の広場：ネパールの結婚式に招かれて <P14~15>
- 4 ロータリーアットワーク写真編 <P22~26>  
50周年記念で安桜山を整備
- 5 ロータリーアットワーク文章編 <P27~32>  
ネパールの学校の建設支援とインターアクター海外研修

その他にもたくさんの投稿記事が掲載されています。

改めてご一読、宜しくお願い致します。

## ゲスト卓話

<大宮アルディージャ  
代表取締役社長  
森 正志 様ご紹介>



齊藤政春 会員

大宮アルディージャ  
代表取締役社長 森 正志 様



『Ardija Vision 2020 未来を、ともに』

大宮アルディージャは、今年でクラブ創設19年目、翌年には節目の20年目を迎えます。

Jリーグを取り巻く環境は様変わりし、1ステージ制のリーグ戦、外国籍枠の拡大、サマーブレイク期間の設置、カップ戦での積極的な若手登用、そのような見直しが図られました。投資関連では、放映権の関係で配分金が増額され、強化を進めていくための強化配分金も配られることになり、クラブ間の競争が激しくなります。また、日本のスポーツ界に新たな感動と体験を提供するため、各スタジアムでWi-Fi環境整備などを含めたスマートスタジアム事業も推進されます。

この様々な変化に対応して、アルディージャとして成長を続けていくため、クラブビジョン『Ardija Vision 2020 未来を、ともに』の実現に向けた3つの柱の活動を継続していきます。

#### 『地域の未来』

地域に密着したクラブを目指して大宮クリーン大作戦など継続した活動に加え、総合型スポーツクラブとして拠点づくり、ニーズに応じた多様性のある活動を進めていきます。また、北区ステラタウンの屋上に専用フットサルコートを所有して新規事業を展開していくほか、将来的な指定管理者も目指しております。

#### 『クラブの未来』

信頼・社会に開かれたクラブとして、経営の安定はもとより常に満員のスタジアム、地元のパートナー企業様にも積極的に応援していただけるような取り組みを進めていきます。スタジアム内全域での高密度Wi-Fiサービス「ARDIJA FREE Wi-Fi」を活用した様々なサービスの検討も進めていきます。

#### 『チームの未来』

これまでの「堅守多攻」大宮スタイルを確立し、上位定着を目指します。育成部門との連携を図り、大宮のサッカー哲学に沿った一貫指導のほか、指導者、環境を整えて育成していきます。

大宮アルディージャでは、クラブ理念のもと、スポーツを中心とした様々な活動を通じて、地域の発展に貢献できるよう、これからも活動を続けて参ります。今後ともご支援とご声援を宜しくお願いいたします。



森 正志社長様(中央)、  
藤井陽子様(左)  
新見和男会長

## ロータリーの目的

本日のリーダー：横溝一樹 会員

## 四つのテスト

本日のリーダー：佐藤真義 会員